

横浜市師岡コミュニティハウス 指定管理者事業計画書				
申込年月日 令和4年6月15日				
ふりがな 団体名	いっぱんざいだんほうじん 一般財団法人 こうほくくみんしせつぎょうかい 一般財団法人 こうほく区民施設協会			
代表者名	こじま きよし 小島 清	設立年月日	平成23年7月6日	
団体所在地	〒222-0011 横浜市港北区菊名六丁目18番10号			
電話番号	045-435-2651	FAX 番号	045-434-6402	
沿革 設立の経緯	<p>当協会は、前身団体の設立以来、地域に生まれ育てられ、地域のために、港北区内の施設の管理運営に27年の実績と経験を重ねてまいりました。その間、地域の皆様にご利用団体にご満足いただけるよう、その声をよく聴き、常に親切で時代に合わせた、質の高いサービス提供に努めています。</p> <p>平成7年～ 港北区内の地区センター、こどもログハウス及びコミュニティハウスの管理運営を担う各施設の運営委員会を一元化する形で、当協会の前身、港北区区民利用施設協会が任意団体として設立され、施設の運営を開始しました。</p> <p>平成23年～ 新たに法人格のある、一般財団法人こうほく区民施設協会を設立し、責任ある運営体制に強化しました。旧協会から事業を引き継ぎ現在に至ります。</p> <p>現在 地区センター5館、コミュニティハウス2館、こどもログハウス、学校併設型コミュニティハウス3館、(計11施設)の管理運営を受託しています。</p>			
業務内容	<p><b>1) 区民利用施設等の運営管理</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地区センター、コミュニティハウスを初めとした受託施設を、幅広い世代の皆様へ安全安心で・快適に・楽しく・ご利用いただけるよう運営しています。</li> <li>・コロナ禍にあっても、消毒や換気など万全の対策を施し、ご利用の制限を分かりやすくお伝えして、地域の大切な施設を守り、ご愛用いただいています。</li> <li>・港北区の各種施策にご協力しつつ運営し、また、一部施設では、災害時の自主避難所や帰宅困難者一時滞在施設として、人々の命を守る役割を担っています。</li> </ul> <p><b>2) 地域での顔の見える絆づくりや交流を促進する事業の実施</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の皆様の交流が深まり、活力とふれあいある地域社会の実現のために、地域団体や関係機関、地域の施設と連携することで、時代に即した、幅広い関心に応える、多様な自主事業やイベントを企画・実施しています。</li> </ul> <p><b>3) 地域の一員として、地域活動、地域課題解決のご支援の充実</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の皆様の自主的な活動がより活発になり、地域諸課題の解決につながるご支援をしています。また、地域デビューのご案内やボランティア体験などの機会を提供しています。さらに、引き続き生涯学習の機会・情報も提供いたします。</li> </ul>			
担当者 連絡先	氏名	■■■■■■■■■■	所属	事務局
	電話	045-435-2651	FAX	045-434-6402
	E-mail	■■■■■■■■■■		

(1) 応募団体に関すること

- ア 応募団体の経営方針、業務概要、主要業務、特色等について  
 イ 応募団体の業務における 師岡コミュニティハウス指定管理業務の位置づけ  
 ウ 応募団体が行った公の施設その他類似施設の管理運営に関する主な実績

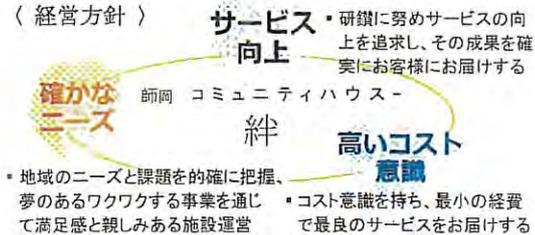
ア 応募団体の経営方針、業務概要、主要業務、特色等について

■ お客様の笑顔は、私たちの喜び

私たちは、魅力的な事業の提案・提供と安全で安心して過ごせる快適な空間の創造を通じて、なお一層地域貢献の役割を果たしてまいります

- ① 地域ニーズに応え、夢のあるわくわくする事業を通じて、満足感と親しみある施設運営を実現
- ② 研鑽に努めサービスの向上を追求し、その成果を確実にお客様にお届けする
- ③ コスト意識を持ち、最少の経費で最良のサービスをお客様に提供する

(経営方針)



業務概要	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 地域の皆様やご利用者のために、安全で快適な施設づくり、時代に即した施設運営 (例：迅速な修繕、簡便な予約、徹底したコロナ対策、ネット活用、快適なトイレや水回り)</li> <li>② 魅力ある講座やイベントの開催で、地域の自主的な活動やつながり作りをお手伝い</li> <li>③ ストックマネジメントの考え方にに基づき、大切な施設の長寿命化につながる保守管理</li> </ol>
特色	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 地域住民を主体とした施設の管理運営のために、地域を中心に設立された団体です                     <ul style="list-style-type: none"> <li>・横浜市指定管理者制度運用ガイドライン上の「市内中小企業等」に該当</li> <li>・役員 13 人中 11 人、職員 123 人中 105 人(85%)が区内在住。地域に即した運営を実現</li> </ul> </li> <li>② 配当や役員報酬のないスリムな運営。各施設のサービス向上や保守に全力を注ぎます</li> <li>③ 受託施設と協会事務局は、全て港北区内。組織内の情報共有や区役所と迅速な報告・連絡・相談が可能。災害等の緊急事態にも、いち早く区民の皆様のために行動できます</li> <li>④ 永年の地域密着運営で幼少期からのご利用者が多く、その中で意欲ある方が職員に応募し、愛着ある施設でいきいきと働いています</li> </ol>

イ 応募団体の業務における、横浜市師岡コミュニティハウス指定管理業務の位置づけ

① コミュニティハウスの運営は、当協会発足以来の根幹事業です

・3年4か月の管理期間を通して、地域交流の推進、ふれあいと活力ある地域の実現を目指します

② コミュニティハウスは、地域社会の大切な拠りどころ・シンボルになっています

・経験ノウハウを惜しみなく注ぎ「皆様にとって、さらに使いやすく快適に」強い決意で運営します

③ コミュニティハウスは、師岡や樽町をはじめとした地域住民の文化/交流の拠点です

・地域の団体・施設・活動・学校と手を携えて、地域の絆づくり、元気づくりのお役に立ちます

④ 立地はトレッサ横浜内。「初めてでも、気軽に、どなたでも」立ち寄れる施設です

- ・賑わいのある商業施設(トレッサ横浜の南棟)に設置され、多くの来街者がある立地です
- ・「買い物のついでに」「クルマで来館しやすい」特徴を活かし、幅広い集客に努めます
- ・コミュニティ施設のご利用経験ない方のために「モデルルーム」としての役割を果たします
- ・トレッサのテナントさんとのコラボで、毎日の素敵な暮らしにつながる講座を展開します

ウ 応募団体が行った公の施設その他類似施設の管理運営に関する主な実績

現在管理している施設種別	施設数	現在管理している施設種別	施設数
地区センター	5	コミュニティハウス	2
学校併設型コミュニティハウス	3(委託)	こどもログハウス	1

(2) 師岡コミュニティハウス管理運営業務の基本方針について

- ア 設置目的、区政運営上の位置付け
- イ 地域特性、地域ニーズ
- ウ 公の施設としての管理

■ 地域の方々がいきいきと過ごせる場の実現を目指します

ア 設置目的、区政運営上の位置付け

設置目的	・地域の住民が生活環境向上のための自主的活動や、スポーツ、レクリエーション、クラブ活動等を通じた相互交流を深める場として、設置されています
港北区運営方針	基本目標：活気にあふれ、人が、地域がつながる「ふるさと港北」 考え方：①安心して、安全に暮らせるまちづくり、②地域で支えあう福祉・保健のまちづくり、③活気にあふれるまちづくり、④区民サービス向上に向けた取組

設置目的や区政運営方針を踏まえて、師岡コミュニティハウスの運営に当たります

① 乳幼児から高齢者まで、どなたも安心して快適に交流できる場を提供します

- ・トレッサの名の由来はフランス語で「喜びでわくわくする」(Tressailler de joie)。「誰もが知っている」「立ち寄りやすい」立地を生かし、お客様の笑顔が溢れ、地域に欠かせない施設にします

② 地域の皆さんや団体、施設、機関と顔の見える関係を作り、連携により事業を進めます

- ・地域の一員として地域の力を活かした人々のつながり作りを進め、事業やイベントを実施
- ・子育てから高齢者元気づくりまで、今必要な活動を支援して、健やかな暮らしのお手伝い

イ 地域特性、地域ニーズ

特性1	・区民意識調査(令和2年)では、「住み続ける、たぶん住み続ける」は師岡7割弱、樽町6割半ばで、主な理由は「交通が便利」「愛着を感じる」「買い物が便利」です。 ・町内会加入率は区平均66%に対し、師岡80%、樽町54%です。 ・日ごろの近隣との付き合い方は「顔を知らない、見かけるが声はかけない」が区平均49%に対し、師岡48%、樽町54%で、近隣との関係が薄れてきています
特性2	・年少人口は区全体13%に対し、師岡14%、樽町16%で、子育て世代に選ばれています
ニーズ	・女性のご利用が61%と多く、また、利用者アンケートでは70歳代と40~50歳代の2つのピークがあります。働き世代、子育て世代の利用ニーズに応える必要があります
立地	・誰もが知っているトレッサ横浜(3km圏内の認知率94%)内にあり、商品サービスの購入と異なり、自ら活動者/表現者として「有益な時間を使う場所」に活用されています ・トレッサ横浜来街者は年間1422万人(2021年度)。ファミリーとシニアが中心です

地域特性やニーズ踏まえて、

・谷戸と丘/師岡 ・住宅と企業/樽町

- ① 子育てが楽しくなる、お友達を誘って参加したくなる企画を提供し、親と子の仲間づくりを育みます
- ② 地域の高齢者が孤立することなく自分らしく暮らせるよう、健康づくり、趣味や生きがいの発見をお手伝い
- ③ スマホ対応のホームページやSNS、各方面に幅広く配るコミュニティハウスだよりによる発信で、働き世代を始めとした未利用世代への働き掛けを強めます
- ④ 地域の活動やボランティア情報を提供し、地域参加のきっかけを提供します



ウ 公の施設としての管理

基本は、誰もが平等公平に、安心して使える、「また来たくなる」施設となるように

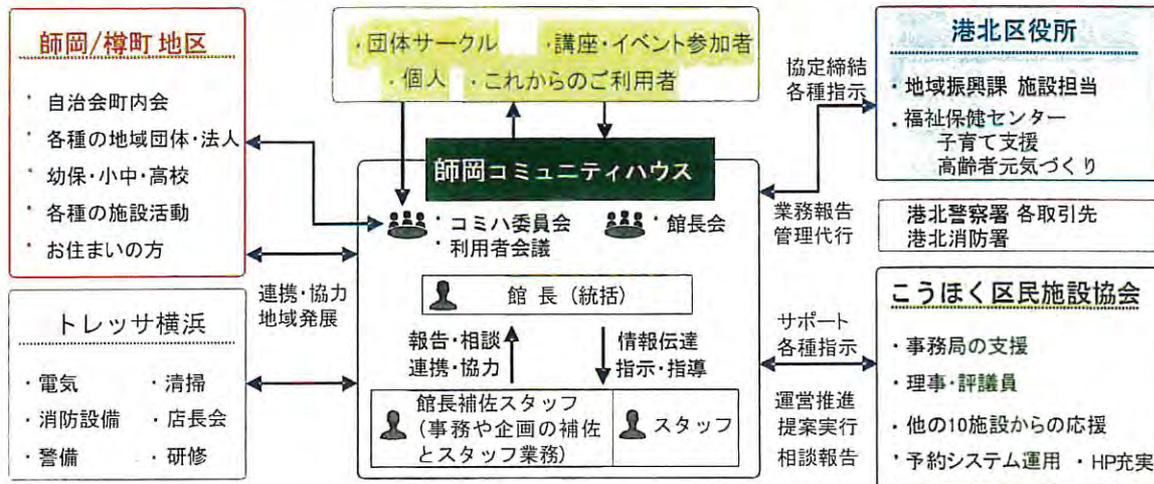
①公平公正	どなたにも平等な施設のご利用、法令遵守と個人情報保護や人権尊重、事業計画や実績の公表
②お客様本位	親切で公平な接遇、見て伝わり読んで分かる情報提供、素早い修繕や物品の補充
③声の尊重	ご利用者の意見を素早く反映、コミハ委員会や利用者会議の提言を実現、区と綿密な協議、十分な周知期間で円滑に新サービスへ移行
④コスト意識	管理料の元は税金という明確な意識、収入の確保、サービスや小破修繕へ積極投資
⑤環境への配慮	節電(LED照明)、SDGsにつながる備品消耗品の購入や自主事業の実施
⑥感染症対策	ご利用制限に基づく運営、3密を避け換気や消毒の徹底清潔の保持で安全な施設

(3) 組織体制

ア 管理運営に必要な組織、人員体制

(1) 管理運営に必要な組織と連携

地域や関係機関との連携を大切に、安心安全な地域の拠り所として運営いたします



(2) 人員体制 (職員数 9名)

①館長には、施設の管理運営や地域とのつながり作りの経験が豊富な経験者を配置します

・協会内の館長/副館長から配置します。又は行政の地域振興・地区担当・施設経験者を選考採用

②スタッフには、近隣在住で、心のこもったお客様対応ができる方を配置します

・「笑顔とおもいやり」をモットーにお客様に寄り添い、職場内のおもいやりも大事にする人材を

職種	人数	事務分担	勤務形態
館長 (常勤)	1名	統括、新型コロナ対策、地域・区役所・トレッサ等との連携や調整、事務経理、労務管理、スタッフ指導研修、事業企画等	日勤中心のシフト勤務
館長補佐スタッフ (パート)	2名	館長補佐 (事務経理、事業企画) その他スタッフとしての業務にも従事	午前午後夜間の3枠に1~2名ずつ配置 シフト勤務
スタッフ (パート)	6名	受付・案内、消毒や換気、館内美化、物品貸出、事業実施補佐等	

(勤務のローテーション)

- ・常勤者1名を含む常時2名体制 (原則)。繁忙時などもシフト変更で安定したサービスを提供
- ・働き方改革に基づき休暇取得を推奨し、ワーク・ライフ・バランスを配慮しています

・平日勤務例 8:45 9:00 12:45 13:00 13:15 16:45 17:00 17:15 21:00 21:15

	開館時間	
館長 (シフト制)	早番	遅番
午前スタッフ	1~2名	
午後スタッフ		1~2名
夜間スタッフ		1~2名

③シフトを工夫し、トレッサの来館者が多い日曜祝日の閉館時間繰り下げを検討します

- ・17時閉館を1時間繰り下げ、18時にする検討を行います (現行職員数のままシフトを工夫)
- ・日曜祝日の午後②枠(15時~17時の2時間)を、平日と同じ(18時までの3時間)としご利用増を  
(参考) トレッサ横浜の来館者 = 日曜祝日は約6万人 (平日は約3万人) ※令和4年4月  
午後②枠の平均稼働率 = 日曜祝日は63%、平日は85% ※令和3年度実績  
1日の平均利用者数 = 日曜祝日は80人、平日は97人、 ※同

(3) 組織体制

イ 個人情報保護等の体制・職員研修計画

■ 個人情報保護に万全を期すため、責任体制を明確にして、法令規則を遵守し適正に執行します  
管理者(協会事務局長)＝全体を統括、責任者(館長)＝適切な管理、研修、コンプライアンスの推進

(1) 個人情報保護の体制と取組

① 法令遵守	・個人情報の保護に関する法律 及び 市の個人情報取扱特記事項の遵守 ・外部委託事業者にも、研修の実施と適正取扱の誓約書提出を徹底
② 規程と研修	・日々の業務＝当協会の「個人情報保護法方針」及び「各規程」に基づき遂行 ・全職員に研修＝個人情報の重要性や取扱を学ぶ、研修結果報告書及び誓約書を提出 ・横浜市の記者発表
③ 取得	・取得は必要最低限、本人の了解を得る ・利用目的や取扱い範囲を明示する
④ 利用	・セキュリティ対策済のパソコンで事務処理 ・ 情報流出がないよう持ち出し制限
⑤ 保管	・鍵のかかるキャビネットにて保管し、必要以外の職員が閲覧や持ち出しできない措置
⑥ 廃棄	・書類はシュレッダー処理 ・ パソコン廃棄はハードディスクの物理的処理を確認
⑦ 漏洩防止	・基本中の基本ダブルチェックを徹底、ミスを起こさせない仕事のダンドリを工夫
⑧ 事故発生時	↓ 最優先は確認と謝罪(①漏洩範囲の確認、②ご本人へお詫び、③事務局や区へ報告) ↓ 回収と報告(④漏洩先から漏洩情報の回収と謝罪、⑤ご本人や関係者へ結果報告) ↓ 原因究明と改善(⑥原因を特定し防止策を策定、⑦再発防止策の速やかな実施)
⑨ 保険加入	・サイバーセキュリティ保険に加入、専門家の助言を得て、早期復旧、損害補填の備え

(2) 職員研修計画

- ・研修には時代に即した内容を盛り込み、多くの職員が参加できるように計画的に実施します
- ・職員の育成は館長が担い、日々の業務を通じた習熟向上を図ります
- ・トレッサ横浜の研修(防災訓練、店長会研修、笑顔/接客研修等)に積極的に参加します(※印)

研修名	対象	内容
① 新任職員研修	採用前後	・1日の業務の流れに沿った研修、公共施設職員の心構え等 ・トレッサ横浜の入店前研修に参加し、接客の基本を学ぶ※
② 接遇研修	初任者	・外部講師から接遇やクレーム対応、顧客満足度向上を学ぶ ・トレッサ横浜の笑顔研修に参加し好感度の高い対応を学ぶ※
③ スキルアップ研修	各施設	・実務の技量向上(例:予約受付、PC操作、図書貸出)
④ 個人情報保護 コンプライアンス 研修	集合&各施設 (拡充)	・個人情報保護責任者(館長)が実務の取扱を研修(全員対象) ・法令遵守や社会的良識に基づく公平公正な業務執行を学ぶ ・ハラスメントや不祥事について、事例から考える
⑤ 人権啓発研修	集合&各施設	・人権の大切さと尊重を基礎に施設運営を学ぶ機会(全員対象)
⑥ 感染症対応研修	各施設	・コロナを初めとした感染症の蔓延防止を学ぶ(全員対象)
⑦ 事故防止研修 防災研修	集合&各施設	・年6回のスタッフミーティングで事故防止チェックリスト徹底 ・トレッサ横浜の避難誘導や消火訓練等に参加※
⑧ SDGs、環境研修	各施設 (新規)	・ヨコハマ SDGs デザインセンター会員法人として取組を学ぶ 
⑨ 救命・AED操作研修	各施設	・心肺蘇生法、AED操作等の救命措置を学ぶ(全員対象)
⑩ 職員ミーティング	通年	・館長を中心に業務の改善、利用促進、行事運営等を検討

研修名・会議名	頻度	内容
① 館長会・副館長会	それぞれ隔月	・業務取扱や事務処理の徹底、好事例の共有等、施設運営の向上につなげる
② 公共建築物 管理者研修	年1回	・施設管理、点検維持方法の注意点の説明
③ 施設間連携会議	年数回	・区内の公共施設の施設長が集まり、分野を超えて業務や連携に関する情報交換や事例発表など

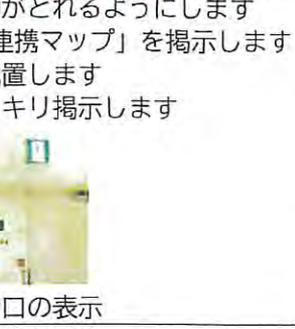
(3) 組織体制

ウ 緊急時の体制と対応計画

■ 常に備えを忘れず、区やトレッサ横浜と連携し、迅速にお客様の安全を確保します

(1) 防犯、防災その他の災害・事故予防の計画

- ・緊急事態発生時には、①お客様の安全確保、②施設の保全、③運営継続の判断、が重要です
- ・スタッフ行動手順を定めた「緊急時対応マニュアル」に沿って、発生時には迅速に対応します
- ・日ごろからトレッサ横浜の監視センターと連絡を密にし、緊急時の対応を強化します

<p>感染症対策 (詳細別掲)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・多くの方が触れる箇所(ドアノブや手すり、操作ボタン等)を繰り返し消毒します。</li> <li>・手指消毒やマスク着用をお願いし、寒暖にかかわらず、出入口やお部屋のドアを開けて換気します</li> <li>・利用制限を分かりやすくお伝えし、安心安全で持続的な施設運営に努めます</li> </ul>	
<p>防 災</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・トレッサ横浜の防災訓練に積極的に参加し、統一的な行動がとれるようにします</li> <li>・皆様の安心のため館内に「ハザードマップ」「港北区医療連携マップ」を掲示します</li> <li>・防火管理者や防災管理者の資格を有する職員スタッフを配置します</li> <li>・応急備蓄物資や防災用品を適切に保管し、避難経路をハッキリ掲示します</li> </ul>	 <p>ヘルメット 非常用懐中電灯 誘導シール 非常口の表示</p>
<p>故障や事故の予防</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事故防止チェックリストに基づき、施設内の巡視を日々実行します</li> <li>・トレッサ横浜による設備点検に加え、こまめな目視で安定稼働させます</li> <li>・夏の猛暑のときには、水分補給や無理のないご利用を呼び掛けます</li> </ul>	
<p>不審者対策 犯罪予防</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・挨拶や声掛けで心理的抑止と問題発生の事実を記録します</li> <li>・迷惑行為には、管理者権限を以て適切に対処します</li> <li>・事案によっては、トレッサ横浜監視センターへ通報します</li> </ul>	

(2) 事故発生時の体制

・迅速な対応ができるよう、職員・関係機関・トレッサ横浜等と緊急連絡網を構築します



(3) 緊急時の対応

・守ります！ まず命を、そして大切なコミュニティ施設を

① 備 え	事故防止チェックマニュアルを備え、行動基準に基づき行動します
② 初期対応	出火防止、避難誘導、安全確保、応急手当、施設点検、事業継続等に万全を期します
③ 人員確保	緊急連絡網により職員の参集に努め、施設の開錠や状況把握に当たります
④ 情報提供	気象情報や関連情報の収集に努め、お客様への的確な情報提供に努めます
⑤ 人命第一	お客様の安否確認を的確にし、臨機応変な対応で多くの人の安全を守ります

・大規模災害発災時は区の防災対応に全力で協力します

震度5強以上の地震発生時	状況を把握し区との連絡体制を確立	被害あり=まず区へ報告
台風・大雨・降雪等の気象情報で警報発令が予想される場合	緊急事態に備えて人員体制を整備 危険防止のため臨時休館や時間前閉館	被害なし=逐次区と連絡、 収束後に正式報告

(4) 施設の運営計画

ア 設置理念を実現する運営内容

イ 利用促進策

- 皆様の活動が交流を生み、地域の結びつきが深まるように。それがコミュニティハウスの使命です  
ア 設置理念を実現する運営内容

施設運営の基本的な考え方

1. 誰もが気軽に

- ・気軽に立ち寄れる ・区民利用施設のモデルルーム
- ・徹底したコロナ対策 ・ホームページや SNS で情報発信
- ・商品やサービス購入とは違う、自らが活動者/表現者として  
「有益な時間を使う場所」「人々のつながりの拠点」

2. 施設でつながる

- ・地域の人と人との結びつき
- ・地域と施設の連携した活動から  
「師岡ファンクラブ」の仲間づくり

イ 利用促進策

新たな指定管理期間の「2つの」目標

- ・コロナの状況を見ながら、利用制限に基づき安全に配慮して、ご利用の継続を進めます。
- ・収束して通常運営に戻れば、ご利用者に寄り添う運営で稼働を向上。当施設を盛り上げます。

コロナ期間のご利用

- ・利用制限に基づき、安全を確保した稼働
- ・令和3年度実績(稼働率78.5%、利用者33,342人)に準じて

コロナ収束後のご利用

平成30年度(コロナ前) コロナ収束後

利用者目標数	63,899人	68,000人(6%増)
稼働率目標数	85.0%	88%(3ポイント増)

師岡コミュニティハウスの利用促進策

(1) 利用申し込みを簡単・お手軽に

- ① 密になる抽選会を中止、電話でのエントリー制を導入し好評。今後継続し将来ネット予約を検討
- ② 師岡コミュニティハウスのホームページからも、自主事業の参加申込を可能に
- ③ ネット時代に応じた、施設内の無料Wi-Fiのさらなる安定化/高速化

(2) 立地はトレッサ南棟3階の奥。徹底したアクセス案内でお客様を迷わせない!

- ① 角を2回曲がり通路を60m進む。案内掲示をより目立つものに
- ② 施設入口前の「南3エレベーター」、「そのエレベーターに近い4~RF階の駐車場」のマーク(4階=ブドウ、RF階=ゴリラ)でご案内
- ③ 店舗開店前の午前9~10時の入館口は、南棟「南3」入口(郵便局やクリニックのある所)に限られる。利用予約時にご案内を徹底



(3) 施設の利用状況に即した対応

- ① より多くの団体がお部屋を使えるよう、スタッフが予約時に3→2部屋利用、2→1部屋利用での活動が可能かどうかの、確認/お願い(※稼働率78.5%は当協会施設でトップ級)
- ② 前日/当日に空きがあれば、月間利用コマ数上限を超えて、団体の利用申込を受け付け
- ③ 親子で遊べるプレイルームのマットを定期的に清掃。清潔を維持し、ふれあいを提供
- ④ 日曜祝日の閉館時間の18時への繰り下げを今後検討

(4) 時代の要請や今日的課題に対処した自主事業の開催

- ① 師岡/樽町地区を深く知ることで、地域のファンとなり、仲間もできる企画を実施
- ② コロナが収束すれば「師岡寄席」「文化祭」を再開。こもりがちな方々に外出の機会を提供
- ③ 「フードドライブ」(食品の受付)や「ぱくサポ」(ひとり親世帯への食品提供)への協力

(5) 1+1を3にする近隣施設やトレッサのテナントさんとの連携

- ① 区福祉保健センターや子育て支援団体の協力を得て、「親子や家族のつながりを育む」講座を開催
- ② テナントさんと連携し「おうちタイムの充実」講座を開催(珈琲の淹れ方、簡単ストレッチ)

(6) 暮らしに役立つコミュニティハウス。気軽に立ち寄っていただくために広報・PRを充実

- ① ホームページやSNSによるタイミング良い発信、読んで伝わるチラシを編集
- ② 町内会ホームページとのリンクで相互の情報提供
- ③ 動画でコミュニティハウスのご利用案内やお部屋の紹介、自主事業のさわり等を提供



(7) 団体やサークルが元気になるご支援、自主事業からのサークル立ち上げ支援を強化

- ① サークル紹介コーナーの常設、日替わりサークル体験会、リモートでの紹介も含めた発表や展示の場の積極的な提供(文化祭ほか)で、登録団体の増を目指す

(4) 施設の運営計画

ウ 利用者ニーズの把握と運営への反映

エ 利用者サービス向上の取組

■ お客様の小さな声、予約やご利用の動向にも大きなヒント。しっかりすくい上げて改善します

ウ 利用者ニーズの把握と運営への反映

- ・地域やご利用者の意見を反映し、施設と運営双方を時代の求めに合わせて継続的に改善します
- ・ご利用の多い「高齢者」「子育て世代」に喜ばれる施設運営を実現します

寄せられた意見・苦情を真摯に受け止め、運営に反映させます



施設委員会、利用者会議、アンケートやご意見箱の声の回答への流れ

日々の意見収集	<ul style="list-style-type: none"> <li>・受付でお客様に 二言(ふたこと)挨拶(例:こんにちは。暑いですね)のお声がけ</li> <li>・その会話を糸口に、お客様のお気持ちや意見要望を収集します</li> </ul>
会合や行事の場での聴取	<ul style="list-style-type: none"> <li>・館長や地域コーディネーターが地域の会合や行事に出向きます</li> <li>・多くの方と接してご意見をお聞きし、ご利用のない方の声もお聞きます</li> </ul>
ご意見や苦情への対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・厳しいご意見や苦情こそ、私共への「期待の表れ」「取り組むべき提案」ととらえて、運営に生かします</li> <li>・サービスに落ち度があればお詫びし、再発防止に向けて、仕事の段取りから職員の意識まで、改善します</li> <li>・実現困難な内容は、理由を丁寧にお話してご理解いただけるよう努力します</li> </ul>
協会内への共有	<ul style="list-style-type: none"> <li>・回答や改善策を職員に共有し、館長・副館長会議を通じて改善を一斉実施</li> </ul>

エ 利用者サービス向上の取組

「初めて」の方に特に優しいご案内	<ul style="list-style-type: none"> <li>・モットーである「笑顔とおもいやり」でお迎え</li> <li>・戸惑いがちな初めてののお客様には、こちらからの声掛けはもちろんのこと、内容によっては他の施設などの紹介もする「コンシェルジュ」として対応を徹底します</li> <li>・受付や施設HPで、施設の特徴やご利用方法を分かりやすく説明します</li> </ul>
予約方法を簡便に	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナの密を避けるため、一斉受付/抽選会を中止し、電話受付に切り替え</li> <li>・希望が重なった場合の抽選は、施設側で責任をもって公平公正に実施</li> <li>・申込結果の確認は施設ホームページから。予約状況画面をより分かりやすく</li> </ul>
ロビー、プレイルームを使いやすく	<ul style="list-style-type: none"> <li>・乳幼児用のハイチェアを置き、紙芝居や絵本を楽しむ空間として、また休憩場所としての充実を図ります</li> <li>・学習スペースを充実させ、学生や社会人のニーズに対応</li> <li>・少人数の打合せ等で使いやすい机椅子のレイアウトに</li> <li>・曜日限定で囲碁将棋の利用日とし、多様なご利用に提供</li> </ul>
多彩なアクセス方法を積極的にご紹介	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の高齢化で、車でのコミュニティ施設への来館希望が多い。「駐車場から施設入口までエレベーターが直結」のアクセスを重ねてPRします</li> <li>・新横浜、綱島、鶴見、日吉を結び、市営/臨港/東急3社のバスが頻繁に走っています。バス停の位置や路線図、時刻表を施設内や施設ホームページに掲載し、ご案内に努めます</li> </ul>
日曜祝日の閉館の繰り下げを検討	<ul style="list-style-type: none"> <li>・指定管理料の中で人員増なく電気料金高騰も吸収して1時間繰下げを検討</li> <li>現在の利用時間帯 1日4枠 午前(9~12時)、午後①(12~15時)、午後②(15~18時、日曜祝日は17時)、夜間(18~21時、平日土曜のみ)</li> </ul>
地域の活動とボランティアの相談窓口の設置	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域デビューを考える方やボランティアを希望する方へのアドバイスや、区民活動支援センター/区社会福祉協議会ボランティア担当へのつなぎ</li> <li>・団体やサークル活動への参加方法の案内や、団体活動を活発にするための仲間募集/活動助成金獲得等でご支援</li> </ul>

(4) 施設の運営計画

オ 横浜市重要施策に対する取組

(1) 横浜市や港北区の重要施策に対する取組

- ・港北区区政運営方針や第4期ひつとプラン(地福計画)、区政の重点施策に結びつく運営を実施
- ・「近所にあり」「誰でも使える」特徴を活かし、人が集い活動が始まるよう、場所と機会をご提供

<p><b>① 地域で役立つ ITC 講座、活気あるまちづくり</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域が ITC を活用してつながりを深められるよう、ネット活用、動画作成、SNS 利用の講座を開催</li> <li>・地域デビューや活動に参加したい方向けの自主事業(体験会等)や相談窓口の設置</li> </ul> 	<p><b>② 情報公開・個人情報保護と透明性ある運営</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・標準規程に基づき情報公開規程を制定し、適正な公開で知る権利に応え、透明性を確保</li> <li>・個人情報保護の重要性を理解し、研修で徹底</li> <li>・コンプライアンスを遵守し、公正な運営を徹底</li> <li>・事業計画書や報告書、第三者評価報告書はホームページですべて公開</li> </ul>
<p><b>③ 緊急時や災害対応への取り組み</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・トレッサ横浜の避難訓練や救急救命訓練に積極的に参加</li> <li>・落ち着いた声掛けや避難誘導でお客様の安心安全を守る</li> <li>・ハザードマップや防災マップを施設内に常時掲出</li> </ul> 	<p><b>④ 人権尊重、多様性の理解促進</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・社会参画支援として障害者地域作業所の製品を文化祭などで紹介・販売</li> <li>・地元中学校の職業体験を受け入れる</li> <li>・横浜ラポールなどとの連携により、障害者健常者関わらず参加できる行事を取り入れ、「社会の多様性」の理解を進める</li> </ul>
<p><b>⑤ 切れ目のない子育て支援への協力</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子育てが孤育てとならないよう、「親子の居場所」や「相談会」の活動にお部屋を提供</li> <li>・足を運びやすい施設の立地を活かした遊びで親子の触れ合いを育み、育児情報も発信</li> <li>・小中高生の放課後の居場所や学習の場として、ロビー、学習コーナーを整備し、安心して快適な環境づくりを進める</li> </ul> 	<p><b>⑥ 高齢者の活動の場、困難を抱えた方の支援</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・樽町地域ケアプラザや区と連携して、ポジティブエイジングを目指した運動や仲間づくりなど、高齢者の健康寿命を延ばす活動を支援</li> <li>・困難を抱えた方の支援の会場として施設の活用を関係団体に提案(フードドライブ・無料学習会等)</li> <li>・若い方々への認知症理解の働きかけや、地域での支え合いの啓発や協力の普及</li> </ul>
<p><b>⑦ 環境への配慮、ブルーカーボン、SDGs</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・電力契約は再生可能エネルギー割合が 50%超</li> <li>・当協会はヨコハマ SDGs デザインセンター会員、持続可能な横浜型モデルの創出に参画</li> </ul> 	<p><b>⑧ 積極的な情報提供とウェブアクセシビリティ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・媒体の特性に沿った広報でご利用を掘り起こし、地域の掲示板や回覧を基本にホームページや SNS で日々の発信、地域情報紙へ話題を提供</li> <li>・師岡連合/樽町連合のホームページに情報提供</li> <li>・ウェブアクセシビリティ適合レベル AA を取得</li> </ul>
<p><b>⑨ 市内経済活性化、市内中小企業優先発注</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・トレッサ横浜の各テナントはもちろん、地域の企業団体との連携(毎日の素敵な暮らし、地域盛り上げや季節行事、ボランティア活動への参加等)</li> <li>・備品消耗品の購入や小破修繕は、市内(区内)の中小企業に発注</li> </ul>	<p><b>⑩ 弱者支援と障害者差別解消法を踏まえた対応</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・不当な差別的取扱の禁止を研修で徹底</li> <li>・地域の誰もが使える施設にするため、筆談器の導入、障害に応じた伝わる説明、多言語での表記、ポケトーク(携帯型 AI 通訳機)などを取り入れる</li> </ul>

(2) コミュニティハウスと地域活性化、地域の課題や情報を共有する体制

- ・地域の元気がコミュニティハウスの活性化につながります。地域の声をよく聴くとともに、地域のさまざまな取組や課題を学び、コミュニティハウスがお役に立てるよう運営し、気軽に「ちょっと師岡コミュニティハウスに相談してみようか」と思っていたくような施設にします

- ① 区内の活動団体のネットワークを持つ「港北区区民活動支援センター」との連携を強化
- ② 区主催の「地域施設間連携施設長会議」や「子育て支援の連絡会」等へ積極的に参加
- ③ 長年の施設運営で培ってきた人脈や団体とのネットワークを生かした情報の収集
- ④ コミュニティハウス委員会でのご意見を大切にすのほか、地域に出向き関係者の生の声を伺います
- ⑤ 日ごろからのコミュニティハウス周辺の学校等教育機関、福祉施設、町内会等と密に連絡を取ります

(5) 自主事業計画

ア 基本的な考え方

- ・ ①地域の方々の自主的な活動の支援、②地域の新たなコミュニティの創出、③人々の相互交流による地域の課題の解決。この3つを大きな目標として開催します
- ・ 地域は人財の宝庫です。地元を中心に講師となる方を発掘し、活躍の場をご提供します  
(※以下の提案は、コロナの感染状況により、区と相談しながら、開催を控える可能性があります)

方向性 テーマ	・ 年少人口が多く、子育て世代に選ばれる地域。子育て/子育て関連の企画を充実します ・ いつまでも元気で自分らしく。高齢者の孤立防止・仲間づくり・今日行く場所にします ・ 師岡/樽町への愛着・関心を盛り上げる。そこから「地域の担い手」「地元友達」づくり
発展 連携	・ 自主事業実施中から参加者のサークル化を働きかけ、活動を応援します(目標:年3団体)
新展開	・ 地域の委嘱委員との連携(例:民生委員を通じて、師岡寄席へ一人暮らし高齢者を招待) ・ 子どもは施設の未来のご利用者/応援団。子ども向けイベントで施設に親しみと愛着を
独自性	・ トレッサ横浜には専門店が220店。幅広い業種のプロの知識技術とコラボした企画 ・ 季節行事で繰り返しの来館(例:夏休み子ども祭り)、地域の宝を知る(例:鶴見川を学ぶ)

イ 展開予定の主な自主事業 (※ご紹介するのはほんの一例です。詳細は様式4をご覧ください)

(1) 地域のつながりづくり ■	(2) 子育て支援の充実 ■
<p>「歌声広場」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 懐かしい昭和歌謡をみんなで。声を出して元気に</li> <li>「地域を知る 鶴見川を学ぶ」</li> <li>・ 流域の自然を学び、川を知る。減災に取り組む契機にも</li> </ul>	<p>「師岡おはなしの部屋」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 絵本の読み聞かせと紙芝居</li> <li>「転入ママの交流会」</li> <li>・ 転入してきたママ同士の友達づくりと地元情報の交換</li> </ul> 
(3) 高齢者の生きがい・健康づくり ■	(4) 豊かな暮らし 安全、安心、持続可能な社会と暮らし ■
<p>「健康づくり体操教室」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ いつまで自分らしく自立して。仲間づくりも大切な目的です</li> <li>「脳トレ刺繍講座」</li> <li>・ 指先を動かして刺繍を楽しみながら、同時に脳の活性化</li> </ul> 	<p>「身近なSDGs布草履づくり」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 着なくなったTシャツが快適な布草履に変身します</li> <li>「親子で作るキーホルダー」</li> <li>・ 「父の日」を前に、ママと一緒にパパへのプレゼントづくり</li> </ul> 
(5) 地域共生、自助・共助・公助連携 ■	(6) 青少年育成、世代間交流、居場所づくり ■
<p>「認知症サポーター養成講座」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 日々の接し方や援助を学びます。誰もが暮らしやすい町づくり</li> <li>「エンディングノート」</li> <li>・ 自分らしい終活のために、エンディングノートの作り方講座</li> </ul> 	<p>「子ども祭り」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 夏休みに子どもたちが楽しめるイベント。盆踊り講座、風鈴づくり、模擬店などで思い出作り</li> <li>・ 地域の子どもたちが通う学童クラブとの連携も検討</li> </ul> 
(7) 地域の施設・団体との連携、今日的課題への対応 ■	(8) イベント、団体交流、サークルの支援 ■
<p>「師岡コミハ寄席」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 新春初笑い。一人暮らし高齢者に外出の機会を作ります。 ※委嘱委員さんとの連携</li> <li>「美味しいコーヒーの淹れ方」</li> <li>・ トレッサのテナントさんと連携。カフェによるコーヒーの淹れ方の伝授など</li> </ul>	<p>「ふれあいコンサート」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ コーラスや演奏を多くの人が共に楽しむことで、地域の皆さんの交流を深めます</li> <li>「師岡コミハ文化祭」</li> <li>・ 利用団体の日ごろの活動の成果を発表。新たな活動参加者を募るきっかけにも</li> </ul>

(6) 施設及び設備の維持管理計画

■ 法令を遵守し、トレッサ横浜と連携し、利用者に安心して気持ちよくご利用いただけるように施設の維持・管理に取り組みます

ア 建物設備等の保守管理

- ・点検保守修繕のサイクルの積み重ねが、今日も明日も明後日も、ふだん通りのご利用をお約束
- ・日常の巡視点検と軽補修は職員が、課題があれば即座に専門業者による原因調査・修繕を委託
- ・トレッサ横浜の設備部門に委託し、建物全体と一体となった管理を進めます

	点検項目	点検名	頻度
衛生	害虫生息検査/防除		年12回
建物等	消防設備点検	防火対象物・防災管理	年2回
	非常照明・換気設備点検		年1回
	電力量計・量水計点検		年1回

イ 修繕

- ・規定額 60 万円未満の修繕は、当方の費用負担と責任において、迅速かつ適切に行います
- ・大きな不具合や突発の事案は、一刻も早く区と協議し、予算確保と修繕に結びつけます
- ・施設の不具合でお客様の利用に支障が生じないように、応急措置を施します

ウ 清掃

- ・定期清掃はトレッサ横浜が委託した高い技術の業者が行います
- ・ロビー、プレイルームの日常清掃は、スタッフがきめ細かく清掃します
- ・プレイルームのおもちゃは、使用のたびに施設スタッフが消毒します
- ・集会室のご利用後には団体の皆様に机/イス/床の清掃をお願いしています



	清掃種別	方法	頻度
定期清掃	床清掃	洗浄・ワックスがけ	年6回/隔月
	空調フィルター清掃	洗浄	年2回
日常清掃		机・テーブル、イス、床	開館前・閉館後 午前午後の換気時間

エ 効率化の工夫

- ・日々の点検で早期発見に努め、早期に対応することで、大規模修繕を未然に防ぎます

オ 貸出物品の保守点検

- ・貸出前後に点検し、不具合は直ちに修繕して、お客様にご不便を掛けません
- ・貸出可能な物品は、日々の消毒やふき取りを欠かさずに行います



カ 備品棚卸

- ・年度末には必ず備品管理簿と現品の確認をします

キ 急病人、事故への対応

- ・急病人や事故発生時にはマニュアルに従って行動し、応急手当や救命措置に当たります
- ・トレッサ横浜監視センターに大至急連絡し、応援や指示、救急車手配を依頼します
- ・区役所休日であっても緊急連絡網で地域振興課担当に状況報告し、指示を仰ぎます

ク 災害/火災発生時・不審者の対応

- ・災害/火災発生時には、利用者の安全を確保したうえで、トレッサ横浜監視センターに通報し利用者を安全に誘導します
- ・ルール違反(飲酒をしての来館、むやみと大声を出すなどの迷惑行為、いたずら等)には、毅然たる態度で臨みます
- このような場合で収まらない際は監視センターへ連絡を取り、区役所にも状況を報告します

(7) 収支計画(収入計画)

ア 収入計画の考え方について  
イ 増収策について

■ 最少の経費で最良のサービスと満足感を提供します

ア 収入計画の考え方について

- ・コロナ禍でも、使いやすい施設づくりとまた来たくなる明るい接客により収入を確保します
- ・お部屋の使用料収入はありませんが、その他の収入を上げて、施設の充実を図ります

考え方 と特徴	① 事業やサービスの充実、お客様の利便向上のため必要な収入を確保します
	② 「また来たくなる」工夫と心遣いこそ増収の大前提、施設のファンを増やします
	③ 施設の安全安心を発信して利用を増やし、収益事業収入を確保します
	④ お客様の操作が簡単な「高機能なコピー機(印刷機)」を導入し、増収を図ります
	⑤ 広告収入を確保します(フロアマット、資料ラック)

収入の推移と達成目標(コロナ期間中と利用制限解除後)

- ・コロナ禍の期間中は「利用制限の令和3年度」以上の収入を確保します
- ・収束後は、コロナ前の平成30年度を上回る収入を達成します

ウイズコロナ期間

コロナ収束後 師岡コミュニティハウスの第3期実績と第4期目標

	平成30年度	当協会第4期目標
利用制限に基づき		
自主事業収入(千円)	93 (100)	200 (215)
安全を確保した稼働		
収益事業収入(千円)	330 (100)	360 (109)

※令和3年度収入に準じた収入を想定 ※指標は平成30年度を100とした数値

イ 収入確保・増収策について

- ・コロナ中はできる限り収入減を食い止め、収束後にはお客様増を足掛かりに収入を確保します

自主事業収入	<ul style="list-style-type: none"> <li>・収益を見込まず不足分を施設で負担します</li> <li>・興味を引く内容の実現や利用者負担軽減のため、地域との連携や収益事業の繰り入れで対応します</li> </ul>	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 地域や近隣施設との結びつきで、地域の暮らしに必要な講座 (例) 認知症サポーター養成講座、エンディングノート講座、0歳児ママのスマイル広場等</li> <li>② トレッサのテナントさんと連携し、店舗スタッフの知識やプロの技をお伝えする講座 (例) 自動運転や燃費向上(自動車販売店)、刺繍や手芸(手芸店)、苔玉作り(園芸店)、スマホの使いこなし(携帯電話店)、珈琲の淹れ方(カフェ)、等</li> <li>③ 「師岡・樽町ならでは」、「なるほどが得られる」「地域の魅力再発見」講座</li> <li>④ 室外で密にならずに開催できる講座 (例) 歴史散歩、鶴見川の自然観察</li> </ol>
収益事業収入 ・雑収入	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ中は増収が見込みにくいものの、収束後は積極的に収入増を進めます</li> </ul>	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 有料の広告ラックや広告入り玄関マットで増収</li> <li>② 高画質高速度なカラーコピー機(印刷機)への更新 トレッサ内でのコピーサービスは、当施設とクロネコヤマトさん2軒のみ 地域活動や業務での需要(書面開催の定着)に応える ※領収書発行の希望が多いのでそれにも応える</li> </ol>

有料の広告ラック



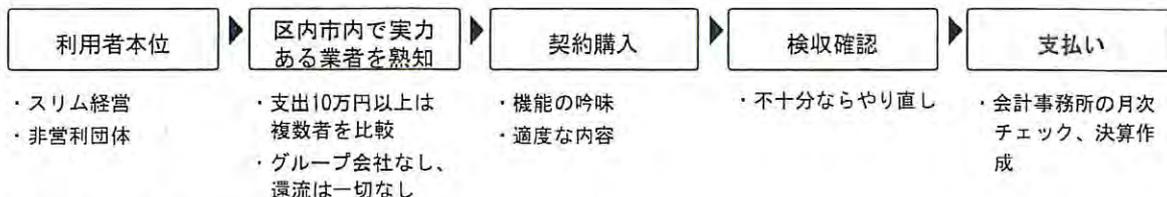
地域やテナントの皆さんの資料作成需要に応える印刷機



(7) 収支計画(支出計画)

ウ 支出計画の考え方について

- これまでも、これからも、「必要な経費は迷わず支出」。抑えるところは「出るを制す」。
- ・支出を渋って、お客様に不便をきたす粗雑なサービスを提供することなかれ。肝に銘じて運営に当たります。



■ 支出計画の考え方について

- ・平常時はもちろんコロナでも、安心安全とサービス向上に不可欠な経費は、適切に支出します

当協会の特徴	① 協会の一括経理で、突発的な支出や修繕に対応できる「柔軟な支出予算編成」
	② 節減の工夫は協会内ですぐに共有します。大量購入や一括発注で節約します
	③ 発注は市内や区内の中小企業を優先し、公平公正に競争性を導入して契約します
	④ 適切な経費執行は、「施設と事務局の相互チェック」、「三保新横浜会計事務所の月次チェック、決算作成」、「区役所の四半期の業務点検」で担保されています
節約経営	① 協会本部経費は最小化(本部は3名)し、施設の運営に最大限支出します
	② 役員報酬や株主配当がなく、その分を施設運営とご利用者サービスに還元します
	③ 内部コピーは裏紙、不要照明消灯、省電力機器へ取替等、小さな工夫を重ねます
	④ 自ら可能な「小さな修繕や取替」をDIYで行い、経費を節約します

■ 各経費の考え方

① 光熱水費	<ul style="list-style-type: none"> <li>・エネルギーコスト急上昇が続き、光熱水費の節減は待ったなし</li> <li>・利用状況に応じた、こまめな冷暖房や照明の入り切り</li> <li>・コロナ中は、お部屋のドアを開け換気しながらのご利用</li> <li>・適切な温度設定、機器の清掃メンテナンスで支出を節減</li> </ul>	
② 人件費	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安全快適な運営、利用者サービス充実のため、必要な人員を配置</li> <li>・スタッフの柔軟なシフトにより、人件費を抑制します</li> <li>・最低賃金法や各種労働法令を遵守します</li> </ul>	
③ 自主事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・質の高い事業を低廉に実施できるよう、地元の意欲ある講師に依頼します</li> <li>・経費のうち材料費は参加者に負担を求め、その他の費用は施設負担です</li> <li>・講師謝金にルールを設け、魅力ある講座を適価に開催します</li> <li>・トレッサのテナントや地域や団体/企業と連携して、関心と呼ぶ事業を催します</li> <li>・連携先には、会場やプログラム、講師の提供をお願いし、費用削減に努めます</li> </ul>	
④ 事務費	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人事労務・経理・高額契約等を事務局で一括処理し、効率的に処理します</li> <li>・最新の事務機器やネットワークシステムを導入し、事務を簡素化効率化します</li> </ul>	
⑤ 備品消耗品	<ul style="list-style-type: none"> <li>・常に安価な供給元を探し経費を節減し、各施設や事務局でその情報を共有します</li> <li>・不調があれば点検や修繕を実施し、備品や消耗品を長く無駄なく使います</li> </ul>	
⑥ お客様サービス	<ul style="list-style-type: none"> <li>・支出を適正に抑制し、利用者サービスを充実します</li> </ul>	
⑦ 管理修繕	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員が日常的に各所の清掃/消毒をこまめに行い、明るく清潔な状態を保つとともに、手当てが必要な箇所の早期発見につなげます</li> <li>・早期発見、早期修繕により、休館を伴う大規模修繕を極力回避します</li> <li>・緊急性があり安全確保が不可欠な修繕は、区と協議して優先順位に従い実施します</li> <li>・規定額(60万円未満)の修繕は、当協会の費用負担と責任で迅速に対応します</li> </ul>	

(8) 新型コロナウイルス感染症等に係る対応

- 当協会の具体的な感染防止対策 (師岡コミュニティハウスにも関連する内容を中心に記載します)
- ・区役所のご指示のもと、お客様の安全を第一に、施設を運営します
  - ・師岡コミュニティハウスには外に面した窓がないことから、午前と午後の2回、それぞれ30分ずつ、換気時間を設けています
  - ・当協会には、保健所の感染症対策経験者が2名在籍。また、休館や利用制限等、コロナ禍の様々な対応を全て経験し、ノウハウを蓄積。今後もあらゆる事態に備えて適切に対処できます

施設の 用意・対策	①基本 検温器や手指消毒液の用意、職員の健康確認、受付の飛沫防止ビニール 適切な距離を保つ機とイスの配置、季節を問わずお部屋の扉を開け換気
	②利用制限 分かりやすいご説明、ホームページを随時更新しご案内
	③貸出制限 個人利用の物品の一部(消毒が難しい物品等)
	④消毒 お部屋消毒セットの用意、職員がドアノブや手すり等を消毒
お客様への お願い	①基本対策 利用前の健康状態確認、マスク着用、手指消毒、人との距離
	②ご利用時 人との距離の確保、利用後の机や床の消毒、館内飲食(黙食のお願い)、 定員内でのご利用、団体活動当日の参加者の記録
	③利用を推奨 神奈川県ラインコロナ通知システムへの登録
休館や利用 制限の変更 のお知らせ	①迅速に 区の通知に基づき、直ちに予約済の団体に個別に変更を連絡します
	②詳しく 各施設で即時/直接にホームページを修正可能、詳しくご案内できます
	③幅広く 「コミュニティハウスたより」により地域の掲示板や回覧で広報します

■ 他施設等での感染防止対策実績

地区センター	・消毒や利用制限の徹底(定員、個人利用、発声カラオケ、備品貸出、飲食等) ・令和3年4月から、接触が少ないネット予約に移行(ネット利用率約80%)
学校型コミュニティ	・児童生徒の安全優先のため、地区センター以上に慎重にご利用制限
こどもログハウス	・時間帯ごとの入替制(上限人数あり)、 ・消毒の難しい地下通路などの設備は利用中止

■ コロナにおける自主事業開催の工夫

安全安心	・定員絞込み、接触回避、戸外の開催、広い部屋のある他の施設との連携
文化祭に代えて	・団体紹介キャンペーン(一般向け体験会を開催) ・動画で団体サークルの活動の様子を紹介
リモート開催	・講師と受講者をリモートで結び開催。リモート初心者向け使い方講座を開催



■ 新型コロナウイルス感染症等の影響による収入減に対する対応策

利用の手控えを食い止める活動の継続のお手伝い	・これまでご利用の団体が、活動休止や解散とならないよう、活動内容紹介月間(1日1団体又は週に数団体ずつ、活動体験や展示)を設定したり、活動体験講座(複数回を開催)により新たな会員を増やすご支援
空き室(空きコマ)の利用促進	・ご利用の多い(予約の取りにくい)お部屋にキャンセルが出た際に、ホームページやSNS上で空き情報をスピーディに提供
入るを図って出るを制す	・足ふきマットや有料広報ラックの広告収入を工夫 ・事務費や光熱水費の小さな節約を積み重ねる

■ 感染防止の観点を踏まえた予約受付の変更

- ・師岡コミュニティハウスは、抽選会を取り止め、電話受付と施設による抽選に切り替えました
- ・施設に足を運ぶことなく予約が可能。この点が好評なので、第4期指定管理でも続きます

過去	団体登録 師岡コミュニティハウスで登録	お部屋予約/キャンセル ・抽選会は毎月1日。多数が集まり「密」が発生 ・キャンセルは利用許可書を施設へ持参し手続き	自主事業の申込 ハガキ又は電話、窓口で先着順	備品貸出手続き 受付窓口でのお申し込みのみ
現在は	同上 ※面談で営利用の制限を徹底	・申込期間(15日間)に電話でエントリー、施設側で抽選 ・キャンセルも電話で可能	施設ホームページから申込も可能に ※事業の対象者に 応じて一部実施	・希望の多い備品は 部屋の数だけ調達 (例)ラジカセ、 プロジェクター

## 横浜市師岡コミュニティハウス自主事業計画書

団体名 こうほく区民施設協会

(凡例)  …地域団体等との連携  …企業との連携

事業名	①募集対象	自主事業予算額					
	②募集人数	総経費	収入		支出		
	③一人当たり参加費		指定管理料 から充当	参加費	講師謝金	材料費	その他
仕組みを知ろう自動運転 【コラボ：トレッサ横浜】	小学生						
	20 0	0	0	0	0	0	0
美味しいコーヒーの淹れ方 【コラボ：トレッサ横浜】	成人						
	10 600	6,000	0	6,000	0	6,000	0
お手軽、簡単ストレッチ 【コラボ：トレッサ横浜】	成人						
	10 300	3,000	0	3,000	0	3,000	0
緑のインテリア苔玉づくり 【コラボ：トレッサ横浜】	成人						
	10 1,500	15,000	0	15,000	0	15,000	0
脳トレ 刺繍講座 【コラボ：トレッサ横浜】	成人						
	10 1,300	13,000	0	13,000	0	13,000	0
スマホでリモート講座 【コラボ：トレッサ横浜】	高齢者						
20 0	0	0	0	0	0	0	
お米で全国漫遊 米講座 【コラボ：トレッサ横浜】	どなたでも						
20 0	0	0	0	0	0	0	
挑戦 本格プラモデルづくり 【コラボ：トレッサ横浜】	小学生						
10 0	0	0	0	0	0	0	
こどもスケート教室 【コラボ：トレッサ横浜】	小学生						
10 0	1,000	1,000	0	0	0	1,000	
探検！路線バスの秘密 【コラボ：バス会社】	小学生						
10 0	1,000	1,000	0	0	0	1,000	
歌声広場 昭和歌謡を みんなで歌おう	どなたでも						
20 0	18,000	18,000	0	18,000	0	0	
地域を知る① 師岡・樽町の見どころ 発見塾	どなたでも						
20 0	6,000	6,000	0	6,000	0	0	

(様式3)

地域を知る② 師岡・樽町の人を知る	どなたでも						
	20						
	0	6,000	6,000	0	6,000	0	0
地域を知る③ 鶴見川を学ぶ 【コラボ：区民活動支援センター】	どなたでも						
	20						
	0	6,000	6,000	0	6,000	0	0
師岡おはなしの部屋 【協力：ボランティアグループ】	未就学児と母親						
	15組×12回						
	0	24,000	24,000	0	24,000	0	0
0歳児ママのスマイル広場 【コラボ：子育て支援団体】	0歳児と母親						
	5組×6回						
	0	18,000	18,000	0	18,000	0	0
親子学級1・2・3 絵本のえいよう 【コラボ：子育て支援団体】	2歳児と母親						
	20組						
	0	6,000	6,000	0	6,000	0	0
転入ママの交流会 【コラボ：子育て支援団体】	幼児と母親						
	15組						
	1,000	21,000	6,000	15,000	12,000	8,000	1,000
転入パパの交流会 【コラボ：子育て支援団体】	幼児と父親						
	15組						
	1,000	21,000	6,000	15,000	12,000	8,000	1,000
今どきの孫育て講座 【コラボ：子育て支援団体】	祖父母						
	10						
	0	6,000	6,000	0	6,000	0	0
夏の子ども科学教室	小学生						
	20人						
	500	25,000	15,000	10,000	15,000	9,000	1,000
冬の子ども科学教室	小学生						
	20人						
	500	25,000	15,000	10,000	15,000	9,000	1,000
おもちゃの病院	どなたでも						
	20点×2回						
	0	10,000	10,000	0	10,000	0	0
身近なSDGs① 布草履づくり	成人						
	10						
	600	9,000	3,000	6,000	6,000	3,000	0
身近なSDGs② エコたわしづくり	成人						
	10						
	500	9,000	4,000	5,000	6,000	3,000	0
季節行事を楽しむ① 親子で作るハーバリウム 母の日企画	小学生と保護者						
	10組						
	1,000	17,000	7,000	10,000	6,000	10,000	1,000
季節行事を楽しむ② 親子で作るキーホルダー 父の日企画	小学生と保護者						
	10組						
	1,000	17,000	7,000	10,000	6,000	10,000	1,000

(様式3)

季節行事を楽しむ③ ハッカジェルで 夏に爽やか石鹸づくり	小学生と保護者 10組						
	1,000	17,000	7,000	10,000	6,000	10,000	1,000
季節行事を楽しむ④ 地元の笹竹で七夕祭り	どなたでも 多数						
	0	0	0	0	0	0	0
季節行事を楽しむ⑤ ハロウィン飾り	どなたでも						
	10 2,000	26,000	6,000	20,000	6,000	19,000	1,000
季節行事を楽しむ⑥ 私だけのクリスマスリース	成人						
	10 2,000	26,000	6,000	20,000	6,000	20,000	0
認知症サポーター養成講座 【共催：地域ケアプラザ】	どなたでも						
	10 0	0	0	0	0	0	0
終活 エンディングノート 【共催：地域ケアプラザ】	どなたでも						
	10 0	0	0	0	0	0	0
高齢者仲間づくり 健康づくり体操教室	高齢者 12人(3回連続)						
	1,000	12,000	0	12,000	10,000	1,000	1,000
高齢者仲間づくり 歴史散策	高齢者 12人(3回連続)						
	0	6,000	6,000	0	5,000	0	1,000
ふれあいコンサート	どなたでも 多数						
	0	0	0	0	0	0	0
こども祭り 【協力：学童クラブ】	幼児、小学生 多数						
	0	0	0	0	0	0	0
師岡コミハ文化祭	どなたでも 多数						
	0	0	0	0	0	0	0
師岡コミハ寄席 みんなで、初笑い 【協力：委嘱委員】	一人暮らし高齢者 多数						
	0	10,000	10,000	0	10,000	0	0
合 計		380,000	200,000	180,000	221,000	147,000	12,000

事業ごとの事業内容等を様式4に記載してください。

## 横浜市師岡コミュニティハウス自主事業別計画書(単表)

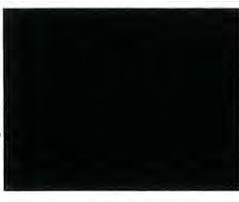
(凡例)

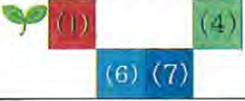
自主事業の8つの柱による分類

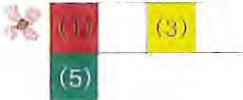
- |                              |                            |
|------------------------------|----------------------------|
| (1) 地域のつながりづくり               | (5) 地域共生、自助・共助・公助連携        |
| (2) 子育て支援の充実                 | (6) 青少年健全育成、世代間交流、居場所づくり   |
| (3) 高齢者の生きがい・健康づくり           | (7) 地域の施設・団体との連携、今日的課題への対応 |
| (4) 豊かな暮らし、安全・安心、持続可能な社会と暮らし | (8) イベント、団体交流、サークルの支援      |

 : 継続予定の定番事業

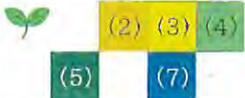
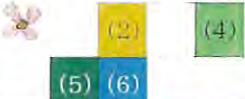
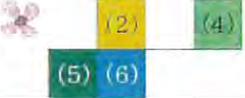
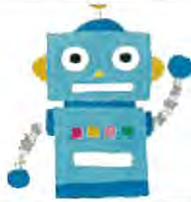
 : 新規の事業

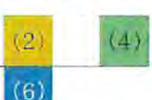
事業名	目的・内容等	実施時期・回数
1 仕組みを知ろう 自動運転 【コラボ:トレッサ横浜】  (1) (4) (6) (7)	トレッサ横浜とのコラボにより、実施します。 未来の車社会に向けて、人にも環境にも優しい最先端技術を紹介します。 ・自動運転の考え方や仕組みを専門のエンジニアから分かり易く楽しく学びます。 	8月・1回
2 美味しいコーヒーの淹れ方 【コラボ:トレッサ横浜】  (1) (3) (4) (7)	コロナ禍で、自宅で過ごす時間が多くなりました。その時間を充実させ、自身の趣味や関心を広げる機会を提供します  時間と手間を惜しまず、じっくり美味しいコーヒーの淹れ方をトレッサ横浜のカフェ専門店のスタッフから学びます。 	5月・1回
3 お手軽、簡単ストレッチ 【コラボ:トレッサ横浜】 (1) (3) (4) (7)	トレッサ横浜のマッサージ、整体の専門店のスタッフから、自宅のリビングで、手軽にできるストレッチ、セルフマッサージを学びます。 健康づくりに一役。リモートでの参加も可能にします。 	6月・3回
4 緑のインテリア 苔玉づくり 【コラボ:トレッサ横浜】 (1) (3) (4) (7)	トレッサ横浜のお花屋さんの協力をいただき、自宅のリビングで気軽に緑を楽しめる苔玉を作ります。 	6月・1回

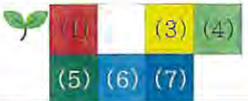
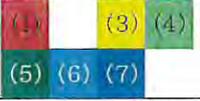
5	事業名	目的・内容等	実施時期・回数
	脳トレ 刺繍講座 【コラボ:トレッサ横浜】 	トレッサ横浜の手芸店の協力をいただき、刺繍を楽しみます。 手先の細やかな動きが、脳のトレーニングにも！ 	9月・1回
6	スマホでリモート講座 【コラボ:トレッサ横浜】 	トレッサ横浜のスマホショップの協力をいただき、孫や家族とリモートでの会話を楽しみながら学びます。 一人ひとりに丁寧に、一緒に画面を操作ながら説明していきます。 	9月・1回
7	お米で全国漫遊 米講座 【コラボ:トレッサ横浜】 	有名ブランド米、隠れた美味しいお米、玄米など、全国各地のお米について、トレッサ横浜の専門店のスタッフさんから、「お米のあれこれ」を伺います。実際の試食ができないか、検討します。 	10月・1回
8	挑戦、本格プラモデルづくり 【コラボ:トレッサ横浜】 	トレッサ横浜の専門店のスタッフを講師に、本格的プラモデルづくりに挑戦します。 プロが使用する道具や材料を使用し、匠の技を伝授します。エアブラシなどでよりリアルなプラモデルに仕上げます。 	8月・1回
9	こどもスケート教室 【コラボ:トレッサ横浜】 	トレッサ横浜南棟は、冬に仮設のスケートリンクが設置されます。 「スケートをしたいけれど、ちょっと不安…」そんなお子さんを対象に、コーチが基礎を丁寧に教えます。 	12月・1回

10	事業名	目的・内容等	実施時期・回数
	探検！路線バスの秘密 【コラボ:バス会社】 	地域の足として親しまれている路線バス。バスの営業所を訪ねて、バスのメンテナンス、正確で安全な運行のポイント、運転手さんの一日などを学びます。 	7月・1回
11	歌声広場 昭和歌謡をみんなで歌おう 	元気な高齢者が、若かりし時代に輝いていた「あの頃」に戻ります。 昭和を懐かしみ、みんなで昭和歌謡を歌いましょう！ 仲間づくり、居場所づくりにも！ ギター、キーボードの伴奏で、みんなで楽しく合唱します。 	10月・1回
12	地域を知る① 師岡・樽町の見どころ 発見塾 	大好きな「わが町 師岡」、「見どころ発見」密かな「まち自慢」などで交流を深め、地域デビューの第1歩としましょう ファシリテーターの働きかけで、より地元への愛着が深まるようになります 	4月・1回
	地域を知る② 師岡・樽町の人を知る 	自治会長さん、委嘱委員さん(民生委員、青少年指導員など)、活動団体の会長さん、地元企業さん、宮司さん、トレッサ横浜の皆さんなどなど。 地元の方から、師岡の歴史と魅力についてたっぷり話を伺います。 	4月・1回
14	地域を知る③ 鶴見川を学ぶ 	鶴見川流域の豊かな自然環境や歴史、生活の営みを学び、より鶴見川への親しみを深めます また、河川氾濫などの防災・減災の実践的な対処法についても知る機会とします 区民活動支援センターなどと協働で企画します 	8月・1回

15	事業名	目的・内容等	実施時期・回数
	師岡おはなしの部屋 	毎月1回、乳幼児と保護者を対象におはなしボランティアが、絵本の読み聞かせや紙芝居を開催します。12月には、クリスマス会のお楽しみもあります 	毎月・12回
16	事業名	目的・内容等	実施時期・回数
	0歳児ママのスマイル広場 【コラボ: 子育て支援団体】 	子育てが始まったばかりのママさんに、リラックスの時間をご提供します。友達づくりや情報交換の場となるように、ファシリテーターの講師が寄り添います。 	隔月・6回
17	事業名	目的・内容等	実施時期・回数
	親子学級1・2・3 絵本のえいよう 【コラボ: 子育て支援団体】 	絵本の読み聞かせや、わらべ歌を一緒に歌いながら、幼児とお母さんがゆったりとした時間を楽しめます。お母さんに、読み聞かせのポイントや楽しませ方のワンポイントアドバイスもあります。 	1月・1回
18	事業名	目的・内容等	実施時期・回数
	転入ママの交流会 【コラボ: 子育て支援団体】 	子育て世代の転入が多い港北区。移り住んだ方には、地域の友人や知り合いがありません。楽しみながら、友達づくりや地域の情報を得たりできる機会です。 	4月・2回
19	事業名	目的・内容等	実施時期・回数
	転入パパの交流会 【コラボ: 子育て支援団体】 	子育て世代の転入が多い港北区。移り住んだ方には、地域に友人や知り合いがありません。楽しみながら、友達づくりや地域の情報を得たりできる機会です。 	4月・2回

20	事業名	目的・内容等	実施時期・回数
	今どきの孫育て講座 【コラボ:子育て支援団体】 	両親ともに仕事を持つ子育て世帯が増えてい ます。孫を預かる機会もたびたび。ついつい自分 の経験でお世話をしますが、……。 今どきの子育て、子どもへの接し方のポイントを 子育て支援団体のスタッフが分かりやすく伝授し ます。 	5月・2回
21	事業名 夏の子ども科学教室 	小学生を対象に、科学の楽しさ、面白さを 学ぶ教室です。 科学への関心や学ぶ意欲を引き出します。 実験ボランティアのみなさんのお話やテク ニックにふれることも楽しみです。 	8月・1回
22	事業名 冬の子ども科学教室 	小学生を対象に、科学の楽しさ、面白さを 学ぶ教室です。 科学への関心や学ぶ意欲を引き出します。 実験ボランティアのみなさんのお話やテク ニックにふれることも楽しみです。 	2月・1回
23	事業名 おもちゃの病院 	思い出いっぱい大切なおもちゃを修理しま す。 壊れた箇所や修理の方法を、子どもにも分かり やすく説明をしながら、丁寧に直します。 	8・12月・2回
24	事業名 身近なSDGs① 布草履づくり 	着なくなったTシャツを利用して、室内で履く 布草履を編みます。 夏の室内履きに最適です。 	6月・1回

25	事業名 身近なSDGs② エコたわしづくり 	目的・内容等 毛糸で作るエコたわし 多少の汚れなら、洗剤を使わずに、 コップ、グラスがピカピカになります。 	実施時期・回数 7月・1回
26	事業名 季節行事を楽しむ① 親子で作る ハーバリウム 	目的・内容等 「母の日」を前に、子どもとパパでママへの プレゼントづくりをします。 親子で、ハーバリウム(草花を乾燥させて ビンの中にオイル漬けにしたもの)を作ります 対象:小学生とパパ 	実施時期・回数 4月・1回
27	事業名 季節行事を楽しむ② 親子で作る キーホルダー 	目的・内容等 「父の日」を前に、子どもとママでパパへの プレゼントづくりをします。 親子で、革のキーホルダーを作ります。 対象:小学生とママ 	実施時期・回数 6月・1回
28	事業名 季節行事を楽しむ③ ハッカジェルで夏に 爽やか石鹸づくり 	目的・内容等 コロナ禍で、手洗いの大切さが言われていま す。暑い夏に、ハッカジェルで、爽やかな石鹸を 作ります。 小学生の夏休み中に、親子で参加できる企画 です。 	実施時期・回数 7月・1回
29	事業名 季節行事を楽しむ④ 地元の笹竹で 七夕祭り 	目的・内容等 願いを短冊に書き込み、七夕の笹竹に飾り付け ます。 笹竹は、地元師岡の竹林から切り出してきた笹 です。 大人も、子どもも七夕に願いを。 	実施時期・回数 7月・1回

30	事業名	目的・内容等	実施時期・回数
	季節行事を楽しむ⑤ ハロウィン飾り 	かぼちゃを使って、ハロウィンの飾りを作ります。手づくり感たっぷりの作品づくりを楽しみます。 委嘱委員(青少年指導員さん)、子ども会の皆さんにもご協力をお願いしていきます。 	10月・1回
	季節行事を楽しむ⑥ 私だけのクリスマスリース 	リーズナブルな材料で、オリジナルのクリスマスリースを作ります。 お正月のしめ縄にも使え、ツーウェイで利用できます。 	12月・1回
	認知症サポーター養成講座 	誰もが安心して、地域で暮らせるように、認知症への理解やその対応について、地域全体で共有できるように、サポーターを養成します。 民生委員、地区社協、地域ケアプラザの皆さんと取り組みます。	11月・1回
	終活 エンディングノート 	自分らしく人生を終えるためのエンディングノート。 まずは、その基本と記入項目について知り、活用を考えてみましょう。 地域ケアプラザの協力で取り組みます。	2月・1回
	高齢者仲間づくり 健康づくり体操教室 	地域で孤立しがちな高齢者が対象です。 だれでも気軽に参加できる、健康維持を目的とした体操教室を開催し、仲間づくりや外出の機会作りを進めます。 	10月・3回

35	事業名	目的・内容等	実施時期・回数
	高齢者仲間づくり 歴史散策 	地域で孤立しがちな高齢者を対象に、だれでも気軽に参加できる歴史散策。師岡熊野神社、横溝屋敷など近隣を楽しくウォーキングします 	10月・3回
36	事業名 ふれあいコンサート 	目的・内容等 コミュニティハウスで活動している音楽団体の発表会です。みんなで、コーラスや演奏を楽しみ、交流を深めます。 	7月・1回
37	事業名 こども祭り 	目的・内容等 子どもたちが楽しめるイベント満載。盆踊り講座、風鈴づくり、模擬店などで楽しめます。トレッサ横浜の学童クラブなどともコラボします。 	8月・1回
38	事業名 師岡コミハ文化祭 	目的・内容等 ご利用団体が日ごろの活動成果を披露します。多彩な発表を楽しみ、団体相互の理解や交流を深めていきます。師岡・樽町地区全体で、盛り上げましょう！ 	10月・1回
39	事業名 師岡コミハ寄席 みんなで、初笑い 	目的・内容等 笑って、新年を迎えます。社会人落語家を招き、寄席を楽しみます。委嘱委員にお願いし、一人暮らしの高齢者をお招きします。 	1月・1回

単独団体名・共同事業体名	一般財団法人こうほく区民施設協会
施設名	横浜市師岡コミュニティハウス

## 令和5年度収支予算書(兼指定管理料提案書)

### I. 指定管理料

(単位：千円)

提 案 額 (a)	14,100	指定管理料＝小計【イ】を記入 ※区指定上限額 (b) の範囲内で提案してください。
※区指定上限額 (b)	14,110	
差 引 (a) - (b)	▲ 10	
提案額の区指定上限額に対する割合 (a) / (b)	99.9%	

### II. 令和5年度収支予算書 (総括表)

#### 1 収入の部

項 目	合計金額 (単位：千円)	備 考
自主事業収入 [A]	180	
雑入 [B]	180	
小 計 【ア】 ([A]~[B])	360	施設運営収入の計
指定管理料 [C]	14,100	【ウ】 - 【ア】
小 計 【イ】 ([C])	14,100	指定管理料
収入合計 ([ア] + 【イ])	14,460	

#### 2 支出の部

項 目	合計金額 (単位：千円)	備 考
人件費 [a]	10,676	
事務費 [b]	1,050	
自主事業費 [c]	380	
管理費A (光熱水費等) [d]	730	
管理費B (保守管理費等) [e]	415	
公租公課 [f]	759	
事務経費 [g]	450	
支出合計 【ウ】 ([a]~[g])	14,460	

※金額は、消費税及び地方消費税 (10%) 込みの額を記載してください。

単独団体名・共同事業体名	一般財団法人こうほく区民施設協会
施設名	横浜市師岡コミュニティハウス

## 令和5年度収支予算書

1 収入の部内訳 (指定管理料除く)

(単位:千円)

	項目	内容等	金額	
自主事業収入	参加収入		ア 180	
			イ	
			ウ	
			エ	
			オ	
		小計		[A] 180
雑入	印刷代		カ 180	
			キ	
			ク	
			ケ	
			コ	
			サ	
		小計		[B] 180
小計 【ア】		施設運営収入計	360	[A]～[B]

※金額は、消費税及び地方消費税（10%）込みの額を記載してください。

単独団体名・共同事業体名	一般財団法人こうほく区民施設協会
施設名	横浜市師岡コミュニティハウス

### 令和5年度収支予算書

#### 2 支出の部内訳 (ニーズ対応費除く)

(単位:千円)

	項 目	内 容 等	金 額	
人件費	正規雇用職員	館長 1名	ア 3,990	
	臨時雇用職員	時給スタッフ 6名、館長補佐 2名	イ 6,130	
	対象外の人件費		ウ 556	ウ-1~ウ-4
	通勤手当		ウ-1 540	
	健康診断費		ウ-2 10	
	勤労者福祉共済掛金		ウ-3 6	
	退職給付引当金繰入額		ウ-4 0	
	小 計		[a] 10,676	ア~ウ
事務費	旅費		エ 20	
	消耗品費	会議費、図書購入費、振込手数料、手数料等含む	オ 540	
	会議賄い費		カ 0	
	印刷製本費		キ 0	
	通信費		ク 200	
	使用料及び賃借料		ケ	ケ-1~ケ-2
	横浜市への支払い分		ケ-1	
	その他		ケ-2	
	備品購入費		コ 100	
	図書購入費		サ	
	施設賠償責任保険		シ 50	
	職員等研修費		ス	
	振込手数料		セ	
	リース料		ソ 50	
	手数料		タ	
	地域協力費	トレッサ会費等	チ 90	
		ツ		
		テ		
	小 計		[b] 1,050	エ~テ
自主事業費			[c] 380	
管理費A	電気料金		ト 700	
	ガス料金		ナ 0	
	上下水道料金		ニ 30	
	小 計		[d] 730	ト~ニ
管理費B	清掃費		ヌ 220	
	修繕費		ネ 150	
	機械整備費		ノ	
	設備保全費		ハ 45	ハ-1~ハ-6
	空調衛生設備保守		ハ-1 10	
	消防設備保守		ハ-2 35	
	電気設備保守		ハ-3	
	害虫駆除清掃保守		ハ-4	
	駐車場設備保全費		ハ-5	
	その他保全費		ハ-6	
	共益費		ヒ	
		フ		
		ヘ		
	小 計		[e] 415	ヌ~ヘ
公租公課	事業所税		ホ	
	消費税		マ 759	
	印紙税		ミ	
	その他 ( )		ム	
	小 計		[f] 759	ホ~ム
事務経費	本部分		メ 450	
	当該施設分		モ	
	小 計		[g] 450	メ~モ
小 計 【ウ】		施設管理運営経費計	14,460	[a]~[g]

※金額は、消費税及び地方消費税(10%)込みの額を記載してください。

※公租公課欄には、仕入税額控除後の消費税及び地方消費税見込額、その他税額を記載してください。

現在管理運営している施設

施設名	業務区分
日吉地区センター 〒223-0062 横浜市港北区日吉本町 1-11-13 ☎561-6767	指定管理
新田地区センター 〒223-0056 横浜市港北区新吉田町 3236 ☎591-0777	同上
綱島地区センター 〒223-0053 横浜市港北区綱島西 1-14-26 ☎545-4578	同上
菊名地区センター 〒222-0011 横浜市港北区菊名 6-18-10 ☎421-1214	同上
篠原地区センター 〒222-0022 横浜市港北区篠原東 2-15-27 ☎423-9030	同上
綱島公園こどもログハウス 〒223-0054 横浜市港北区綱島台 1 ☎547-4556	同上
師岡コミュニティハウス 〒222-0002 横浜市港北区師岡町 700 (トレッサ横浜) 南棟 3F ☎534-2439	同上
菊名コミュニティハウス 〒222-0011 横浜市港北区菊名 4-4-1 ☎401-4964	同上
下田小学校コミュニティスクール 〒223-0064 横浜市港北区下田町 4-10-1 ☎565-2850	委託管理
日吉台中学校コミュニティスクール 〒223-0062 横浜市港北区日吉本町 4-9-1 ☎565-2840	同上
大綱中学校コミュニティハウス 〒222-0037 横浜市港北区大倉山 3-40-2 ☎547-2761	同上

※利用方法や施設案内・趣味のサークルを探している・・・など詳しいことは各施設にお気軽にお問い合わせください。  
下記協会ホームページから各施設のホームページにアクセスできます。

一般財団法人 こうほく区民施設協会事務局  
〒222-0011 横浜市港北区菊名6-18-10 菊名地区センター内  
☎ 045-435-2651 fax 045-434-6402  
<http://www.kouhoku-ksk.or.jp/>



一般財団法人  
こうほく区民施設協会





## お客様の笑顔は、 私たちの喜び

「こうほく区民施設協会」は、港北区内の区民利用施設を、横浜市から指定管理者の指定又は委託を受け、区民の皆様自主的な活動の支援を通じて、活力とふれあいのある快適な地域社会の実現に寄与することを目指します。

単に場所をお貸しするというだけではなく、居心地の良い、満たされたひと時を過ごしていただきたい。人と人とのつながりが、相互交流の輪となって広がり波紋のように水面を伝わっていく。やがて、その波紋は港北区を故郷とする次の世代へと継承されていく。

地域交流の輪作りに少しでもお役に立ちたい。今日ここで出会えたことが、いい思い出になってほしい。私たちは、そのような場所を提供してまいります。

お客様の笑顔は、私たちの喜びです。お客様の感動は、私たちの感動です。今までも、そしてこれからも、「ふるさと港北」と共に歩いていくそれが私たちの願いです。



### 協会のあゆみ

横浜市では、日常、身近なところで多目的に利用できる地域社会の中心的な区民利用施設として地区センターを各区に数館ずつ建設し、各館の管理運営等を市で行っていましたが、これらの権限が、平成6年7月に各区長に委任されことを契機に、他の区民利用施設とあわせ、区内の施設を一元的に管理する団体として地域の各種団体の協力を得て、平成7年3月に当協会の前身である港北区区民利用施設協会が設立されました。

現協会は、平成23年7月6日に設立された一般財団法人で、旧協会は、現協会にその業務と財産を継承し、平成24年3月に解散しました。

現在は8館の指定管理施設と3館の受託施設を管理運営しています。

### 運営方針

地区センター(コミュニティハウス・コミュニティスクール)は、地域の方々の自主的な活動と相互交流の場として、誰もが気軽に利用できる地域のための施設です。

こうほく区民施設協会は、この施設の設置目的を十分認識し、次の方針の下に管理運営に努めます。

### 組織



### 特色

- 1 港北区内の区民利用施設の管理運営だけを目的として設立された地域密着型の団体です。
- 2 利益追求を目的としない非営利の団体です。
- 3 施設運営のノウハウの蓄積があり応対研修・個人情報保護研修・危機管理研修・人権研修の実施等の管理体制を確立しています。
- 4 区内11施設を管理するスクールメリット、ネットワークを構築しています。
- 5 スタッフは全員、地域の実情をよく理解している施設近隣の住民のみなさんです。

- 1 私たちは、地域のニーズと課題を的確に把握し、それに応える夢のある事業や、わくわくするような事業を通して、満足感と親しみを感じていただける施設運営を目指します。
- 2 私たちは、サービスの質とその向上を追求するとともに、その成果を確実にお客様にお届けするための研鑽に努めます。
- 3 私たちは、「最少の経費で最良のサービス」をお客様に提供するために、コスト意識をもって施設運営にあたります。

### 人員体制

協会には、各施設の館長・副館長などのほかコミュニティスタッフなど、合わせて約125人が勤務しています。

### 将来像

私たちは、魅力的な事業の提案・提供と安全で安心して過ごせる快適な空間の創造を通じて、なお一層の地域貢献の役割を果たしてまいります。